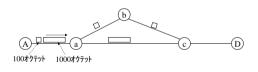


## 演習問題 問7.1

図7.1のネットワークにおいて、エンドノードAがDに2個のパケットを連続して送信した。1個目のパケットの長さは、1000オクテットで中継ノードa、cを経由し、2個目の長さは100オクテットで、中継ノードa、b、cを経由した(オクテットは通信におけるデータの長さを示す単位で、1オクテットは8ビットである). リンクの伝送速度を1Mbpsとしたとき、以下の問いに答えよ、尚、転送遅延時間は、送信元ノードがパケットの送信を開始してから、宛先ノードに到着する(パケットの受信を終了する)までの時間とし、各ノードの処理遅延時間は無視する。また、この間、他のパケットの転送は無いものとする.



自習しておくこと

P.61

## 演習問題 問7.1(1)

このような転送を行うパケット交換の方式を何と言うか. 解答

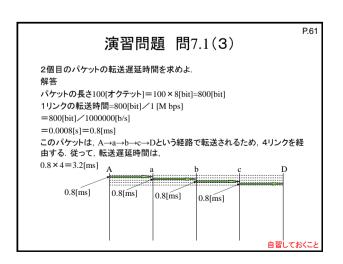
データグラム方式(パケット毎にルーティングを行うので, 転送経路が異なることがある).

尚、パーチャルサーキット方式では、予め決められたVCに沿ってパケットを 転送するため、全てのパケットは同一経路で転送される。

自習しておくこと

P.61

## 



## WANにおけるVPNの方式

- WANのVPNは基本的にはバーチャルサーキット方式が用いられる
- ・ パケット交換方式(DDX パケット交換サービス, ISDN-Pサービス)
  - ネットワーク層のプロトコルとしてX.25を用いたサービス
  - 網内で順序制御や誤り制御を行い、品質は高いが、低速.
- フレームリレー
  - 転送速度の向上のため、網内の制御を簡易化
  - 誤りの検出は網で行うが、再送などの誤り制御は端末が行う.
- . ATM
  - セルと呼ばれる固定長のパケットで転送
  - ハードウェアスイッチを用いることで、高速な交換を可能とした.
- IP-V/PN
  - IPパケットにVPN用のヘッダを付与して転送(MPLSと呼ばれる)
  - ハードウェアの進歩により、可変長でも高速に処理可能となった.